

新型コロナウイルス感染対策（事前対策）

原則として、栃木県のイベント実施基準並びに宇都宮市文化会館が提示をする感染防止策に則り開催をすることとする。

- 基本はWEB配信とし、一般の入場は受け付けない旨をチラシ等で打ち出し人の密集を避ける。
- 施設利用者等の中から感染者が確認された場合に備え、全ての利用者の方々の連絡先等の取得及び事前の「接触確認アプリ(COCOA)」や「とちまる安心通知」のインストールを行ってもらう。
- 開場に来る前、入場時等に検温を実施し、発熱(37.5度以上)等の症状がある者はイベントの参加を控えてもらうようにする。
また、当日はサーマルカメラでの非接触検温を実施する。
- 栃木県が推進する「新型コロナ感染防止対策取組宣言」を各出演団体へ案内。



新型コロナウイルス感染対策（開催当日の対策）

- 基本はWEB配信とし、一般の入場は受け付けない。
- 家族・親族、参加団体・個人の関係者のみがホールに入場でき、自身の観覧する団体・個人の発表以外の観覧はできないこととする。
- 参加者はリハーサル室の部屋からステージまでは誘導スタッフ、一緒にステージに参加をする人以外とは接触しないよう、ルートを決めている。
- 出演者、来場者、スタッフのマスクの着用を徹底。
- 出演団体の入れ替えのタイミングで、ステージ並びに会場座席、ドアの消毒、十分な換気を行う。
- 入退場時、休憩時間や待合場所等を含め、いわゆる三密（密集、密接、密閉）の環境を作らないよう徹底するほか、そこにおける交流等を極力控えることを呼びかける。
- 開場入口前等各所に手指消毒の設置をし、こまめな消毒を促す。
- その他、感染拡大予防のための弊社が定めるガイドラインに則した感染防止策を徹底する。

